

地理歴史・公民 (2024)

(世界史)

- (注意事項)
- 1 問題文は21ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

I 次のA、Bの文章を読み、それに続く問1～10に答えよ。

A 中国では、秦が戦国時代の動乱をおさめ、最初の統一王朝となった。秦王の政は、法家の を用いて東方の六国を次々に滅ぼし、前221年に統一を果たして、「王」の上の君主として「皇帝」と称した（始皇帝）。始皇帝は、⁽¹⁾封建制度にかわって、法律と官僚制を通じて都の から全国を直接統治する中央集権体制を築こうとした。中央から官僚を派遣して統治させる郡県制を全土に施行し、それまで国ごとに異なっていた度量衡・文字・車軌（車幅）を一つに定めた。さらに、貨幣も半両銭に統一したほか、戦国時代に諸国で発達した思想・文化を中央で統制した。この頃北方では匈奴が遊牧国家を築いて強大化していたが、秦はこれに対抗して戦国時代に諸国でつくられていた長城を修復し、また南方では華南を征服して南海郡など3郡をおいた。しかし、性急な統一政策や土木事業の負担に対して不満が募り、⁽²⁾始皇帝が没すると、全土で反乱が発生した。反乱勢力のうち、農民出身の と の名門出身の項羽があいついで を占領し、秦は統一からわずか15年で滅びた。項羽を倒した は前202年に皇帝の位につき（高祖）、漢（前漢）をたてた。漢は武帝の代までに中央集権化と匈奴からの自立に成功したが、対外戦争は財政難を招いた。中央では外戚・宦官が、地方では豪族が台頭し、⁽³⁾後漢末まで勢力を争った。

B 戦国時代から秦漢帝国にかけての中国統一の動きと社会経済の発展は、周辺地域にも影響を与えた。朝鮮半島と日本列島では、進んだ文化・技術の到来によって国家形成がうながされた。⁽⁴⁾また、海の道によって中国とローマ帝国が結ばれると、⁽⁵⁾東南アジアはその中継地、また輸出品となる産物の宝庫として、他地域からも注目された。その結果、貿易による富の蓄積や、外来文明との接触を通じて、都市や国家が発達した。代表的なのは、マレー半島や大陸部沿岸などにできた港市や港市国家で、やがて港市国家群を支配する大国も登場した。⁽⁶⁾一方、華南・雲南や北部ベトナムでの国家形成の動きは、秦・漢代の中国の南進によって押しつぶされた。

問1 Aの下線部(1)に関連して、中国の封建制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

1

- ① 殷王朝のとき、王は、一族・功臣や連合に加わった邑の首長を諸侯に封じ、封土と農民を世襲的に支配させた。
- ② 諸侯らは王の軍隊に参加する軍役や特産物を貢納する義務を負った。
- ③ 諸侯らは、一族を卿・大夫・士の身分に分け、卿・大夫に封土を与えて農民を支配させ、軍役と貢納の義務を課した。
- ④ この制度は、後の西ヨーロッパや日本の封建制とは異なり、父系の血縁的なつながりを基礎にした族長間の主従関係であった。

問2 Aの下線部(2)に関連して、このとき起こったできごととして正しいものを、次の①～⑥のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

2

- ① 紅巾の乱
- ② 三藩の乱
- ③ 黄巾の乱
- ④ 陳勝・呉広の乱
- ⑤ 安史の乱
- ⑥ 赤眉の乱

問3 Aの下線部(3)の時代に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

3

- ① 蔡倫によって製紙法が改良され、次第に紙が書写材料として用いられるようになった。
- ② 武帝は医薬・占い・農業関係などの実用書を除いて、書物の民間所有や伝授を禁じ、儒家などの学者を穴に埋めて処刑した。
- ③ 文帝は律令を制定し、税制としては租庸調制を確立した。
- ④ 玄奘や義浄らが仏典を求めてインドにおもむいて仏典の漢訳と教理研究を進め、浄土宗や禪宗など新たな宗派が生まれた。

問4 Bの下線部(4)に関連して、前4世紀～後3世紀の朝鮮半島および日本列島についての次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

4

- ① 漢からの亡命者が朝鮮半島に李朝をたてた。
- ② 琉球王国が成立し、漢の冊封を受けた。
- ③ 邪馬台国の女王卑弥呼は三国時代の魏に使節を派遣した。
- ④ 朝鮮南部に成立した百済は白村江の戦いで倭に敗れた。

問5 Bの下線部(5)に関連して、紀元2世紀初めにローマ帝国の版図が最大となったときの皇帝名として正しいものを、次の①～⑦のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

5

- ① カエサル
- ② アンтониウス
- ③ トラヤヌス
- ④ オクタウィアヌス
- ⑤ ブルートゥス
- ⑥ クレオパトラ
- ⑦ ネロ

問6 Bの下線部(6)に関する次のア、イの記述の正誤の組み合わせ①～④のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

6

ア：メコン川下流部に林邑（チャンパー）が誕生した。

イ：ベトナム中部海岸に扶南が誕生した。

- ① アのみ正しい
- ② イのみ正しい
- ③ アもイも正しい
- ④ アもイも誤りである

問7 Aの文中の a に入る人物名として正しいものを次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

7

- ① 韓非
- ② 孫子
- ③ 荀子
- ④ 王維
- ⑤ 李斯

問8 Aの文中の に入る地名として正しいものを次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① 咸陽
- ② 鎬京
- ③ 長安
- ④ 大都
- ⑤ 洛陽

問9 Aの文中の に入る人物名として正しいものを次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① 呉三桂
- ② 劉備
- ③ 秦檜
- ④ 張騫
- ⑤ 劉邦

問10 Aの文中の に入る国名として正しいものを次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① 魏
- ② 楚
- ③ 蜀
- ④ 燕
- ⑤ 趙

II 次の文章を読み、それに続く問1～8に答えよ。

ムスリム商人は8世紀からバスラやシーラーフなどのペルシア湾岸の港市を拠点としてインド洋貿易にのり出した。彼らの船の一部はマラッカ海峡を越えて、ベトナム中部沿岸や、広州など南中国の港市に進出し、居留地をつくっていたが、9世紀後半、唐末の混乱⁽¹⁾でムスリム商人は撤退した。10世紀末以降の宋の発展⁽²⁾を受けて、ムスリム商人による南シナ海交易も部分的には復活したものの、その主役の地位は中国商人に移っていった。こうして東南アジアがムスリム商人の海の東辺を形成することとなった。

イスラーム世界では、アッバース朝⁽³⁾の衰退とともにバグダードの繁栄が失われ、11世紀以降、エジプトのカイロがこれにかわった。12世紀半ばにカイロを支配した 朝は、イエメンに勢力を伸ばして紅海の交易を掌握し、シリアの諸港を十字軍から奪還して、香辛料などの東方物産の地中海への積み出しを独占した。 朝を継承した 朝⁽⁴⁾は、モンゴルの侵略でバグダードをのがれたムスリム商人をカイロに集住させ、海の東西貿易を奨励した。さらに東方の物産をエジプトやシリアの商人に供給したのは、アラビア半島やイランなどのムスリム商人であった。ムスリム商人による海上交易の活発化とともに、南インドや東南アジアのインド洋沿岸諸都市にはムスリムの居住地がつくられ、彼らは中国人と取引をおこなった⁽⁵⁾。イスラーム世界のディナール金貨がインド洋一帯に流通し、イスラーム教はインド洋海域世界、さらには東南アジア諸地域⁽⁶⁾に広がっていった。

一方、東アフリカの沿岸部には、8世紀頃から西アジアのムスリム商人が、象牙や金、奴隸などを求めて渡来して重要な港市を建設していった。⁽⁷⁾

問1 下線部(1)に関連して、唐を滅ぼした人物として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

11

- ① 趙匡胤
- ② 李元昊
- ③ 黄巢
- ④ 朱全忠
- ⑤ 則天武后

問2 下線部(2)に関連して、第6代皇帝神宗が、王安石を起用しておこなった改革（新法）のうち、農民への低利融資に関するものとして正しいものを、次の①～⑥のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

12

- ① 青苗法
- ② 市易法
- ③ 均輸法
- ④ 保甲法
- ⑤ 保馬法
- ⑥ 募役法

問3 下線部(3)の時代に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

13

- ① アッバース朝アラブ軍は、トゥール・ポワティエ間の戦いでフランク王国軍にやぶれた。
- ② カリフの政治はイスラーム法（シャリーア）にもとづいて実施されるようになり、このためアッバース朝は「イスラーム帝国」ともよばれる。
- ③ チュニス生まれのイブン=ハルドゥーンは、北アフリカから中国にいたる広大な世界を旅して、帰国後アラビア語で『大旅行記』（三大陸周遊記）を残した。
- ④ 主要都市にニザーミーヤ学院と名づけられたマドラサが設けられ、シーア派の学問が推奨された。

問4 下線部(4)に関連して、朝が戦って撃退したモンゴル系の国として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

14

- ① ファーティマ朝
- ② セルジューク朝
- ③ キプチャク=ハン国
- ④ チャガタイ=ハン国
- ⑤ イル=ハン国

問5 下線部(5)に関連して、海上交易を支えた船についてのア、イの説明の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

15

ア：ムスリム商人はもっぱらダウ船を使用していた。

イ：中国商人はもっぱらジャンク船を使用していた。

- ① アのみ正しい
- ② イのみ正しい
- ③ アもイも正しい
- ④ アもイも誤っている

問6 下線部(6)に関連して、13世紀末にジャワ島を中心に成立した国として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

16

- ① マジャパヒト王国
- ② スコータイ王国
- ③ クデイリ王国
- ④ クメール王国
- ⑤ アユタヤ王国

問7 下線部(7)に関連して、東アフリカ沿岸の港市ではないものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

17

- ① マリンディ
- ② モンバサ
- ③ キルワ
- ④ トンプクトゥ
- ⑤ ザンジバル

問8 文中の a , b に入る語の組み合わせとして正しいものを次の①～⑥のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

18

- ① a：ナスル b：アイユーブ
- ② a：ナスル b：マムルーク
- ③ a：アイユーブ b：ナスル
- ④ a：アイユーブ b：マムルーク
- ⑤ a：マムルーク b：ナスル
- ⑥ a：マムルーク b：アイユーブ

Ⅲ ある大学のゼミの授業で、ヨーロッパの宗教改革をめぐって教授と学生（Q，R，S）との間で以下のようなやりとりがおこなわれているものとする。これを読み、それに続く問1～16に答えよ。

教授：ヨーロッパの歴史はキリスト教をおさえないと理解しにくいところが多々あります。とくに西ヨーロッパ世界についていえば、ローマ=カトリック教会は、ローマ帝国末期に皇帝⁽¹⁾がアタナシウス派のキリスト教を国教化して以降、精神的・知的世界のみならず社会経済面でも普遍的かつ強大な権威と影響力をもちました。その力は長く続いたので盤石にも見えたのですが、宗教改革という大きなできごとがおこります。このできごとは、ヨーロッパでは後の市民革命に匹敵するくらいの歴史的な転換をもたらしたとさえいえます。今日はその話をいたしましょう。

学生Q：宗教改革といえば16世紀におこったと高校で習いましたが、それまでローマ=カトリック教会にはまったく何も問題はなかったのでしょうか。

教授：実は16世紀よりはるか前におこった修道院を中心とした改革運動も教会の刷新運動としてとらえることもできますが、これは教会組織に内部化されていきました。一方、教会が正統教義とするものに反する教説は異端として退けられてきた歴史もあります。14世紀のイングランドでは、オクスフォード大学教授の a が聖職者階層制と教皇の権威を否定して、聖書を信仰の根本とすべきだと説いています。a は宗教改革の先駆者ともされますが、この段階では彼も異端として扱われ処罰されたのです。また教会は、信仰それ自体にとどまらず、学問的な領域でも宗教裁判によって異端者を排除してきたという事実も否定できないところ⁽³⁾です。

学生Q：では16世紀の宗教改革はどのようなものだったのでしょうか。

教授：1517年にドイツのマルティン=ルターが「95か条の論題」を発表して、贖宥状（免罪符）を批判したことが口火になったことはよく知られています。ルターの考えは、『新約聖書』がドイツ語に翻訳されたこともあって、広く受け入れられました。他方、ルターの考えに刺激を受けたドイツの中・南部の農民は大規模な一揆をおこしました。ルターはドイツ農民戦争とよばれるこの一揆にはじめは同情的でしたが、b らの指導のもとに農民たちの主張が過激化すると、これを批判し、諸侯に一揆の徹底的な弾圧を求めました。ルター派に対する神聖ローマ皇帝の態度は、内外の政治的な状況によって変化しましたが、1555年のアウクスブルクの宗教和議によって妥協的な解決がはかられました。この和議により、諸侯はカトリックかルター派のいずれかを選択する権利を与えられますが、個人の信仰の自由は認められませんでした。

学生R：宗教改革者としてもう一人カルヴァンという有名な人物がいましたよね。

教授：カルヴァンについては、とくに予定説という考え方が特徴的です。彼は、人が救われる

かどうかは、教会への寄付や寄進などの善行によるのではなく、全能の神によってあらかじめ定められているというのです。

学生R：救いがあらかじめ定まっているのなら、信徒にとって信仰など無意味なことになりませんか？

教授：そこが微妙な点なのですが、神の決定を人はくつがえせないものの、いかなる職業においても禁欲・儉約・勤労につとめて神に絶対的に帰依することが大事だとカルヴァンは説きました。予定説に従った人びとは、そうした行為を徹底させることで救いの確証をえようととして倫理的に行動したわけです。これについて、ドイツの社会学者・経済学者の c は、20世紀初めに、プロテスタントのこのような宗教倫理が合理的な近代資本主義の精神と行動につながったのだと論じました。実際にカルヴァン派はとくに西ヨーロッパの商工業者を中心に広がっていきました。さらに、フランスから亡命したカルヴァン派のプロテスタントたちは、亡命先でしばしば企業家精神を発揮したことが知られています。⁽⁶⁾

学生S：d 戦争は最後の宗教戦争であり、最初に国家利害が衝突した国際戦争だったという話を聞いたことがあります。宗教改革と国家の関係についてはどのように考えればよろしいでしょうか。

教授：もとよりルネサンス期のイタリアを舞台にしたイタリア戦争において、ローマ教皇や神聖ローマ皇帝という、個々の国家を超越する権力が衰え、各国が独立性を強め、自国の領域内で最高の権力（主権）を主張するようになっていました。こうしたいわゆる主権国家の形成と宗教改革の時期は重なっていたわけですが、後者が前者に拍車をかけるかたちでヨーロッパの新たな国際秩序をつくっていったともいえましょう。宗教改革はヨーロッパ人に個人の信仰にかかわる教義上の問題をつきつけただけでなく、「国民」共同体の形成にもつながったということです。つまり、先に少し触れたように、あちこちでの宗教紛争、そして d 戦争を経た西ヨーロッパでは、信仰の決定権が個人ではなく、国王、諸侯ないし都市にあるとされたわけですが、結果的にはそれぞれの枠組みで信仰の共有意識が人びとの間に生まれていきます。そこに国民意識が交錯するように入り込んでいき、やがて18～19世紀には信仰アイデンティティにかわって国民アイデンティティを土台とする国民国家が成立していくという見通しをもつことができるでしょう。さらに、国民国家の形成は、経済面では国富の観念の登場とそれを推進する重商主義政策と密接に関係しているともいえます。宗教改革は西ヨーロッパの近代国家形成にも大きく影響したわけです。⁽⁸⁾⁽⁹⁾⁽¹⁰⁾

学生S：何だか難しい話になりました。ところで、戦国期の日本にやってきてキリスト教を伝えたと言われるザビエルも宗教改革と関係がありますか？

教授：宗教改革の進展を前に、カトリック教会も、16世紀半ばからイタリアとスペインを中心に自己改革の運動を始めました。これがいわゆる対抗宗教改革といわれているものです。1545年から開かれた e 公会議では、教皇の至上権とカトリックの教義を再確認しま

した。この対抗宗教改革の旗手となったのがイエズス会であり、ザビエルもこの修道会の一員だったわけです。対抗宗教改革ももう一つの宗教改革だったともいえましょう。また、スペインやポルトガルの海外進出や交易を背景に、イエズス会の布教活動がアジアのみならずアメリカ大陸にまで及んだことはご存じのとおりです。

問1 文中の に入る人名として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① ツヴィングリ
- ② アルクイン
- ③ ウィクリフ
- ④ ウィリアム=オブ=オッカム
- ⑤ アベラール

問2 文中の に入る人名として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① フス
- ② ジョン=ボール
- ③ ミュンツァー
- ④ ワット=タイラー
- ⑤ エラスムス

問3 文中の に入る人名として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

- ① デューイ
- ② フロイト
- ③ スペンサー
- ④ ヴェーバー
- ⑤ マルクス

問4 文中の に入る語として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

22

- ① シュマルカルデン
- ② 七年
- ③ 三十年
- ④ オーストリア継承
- ⑤ スペイン継承

問5 文中の に入る語として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

23

- ① トリエント (トレント)
- ② ニケーア
- ③ カルケドン
- ④ コンスタンツ
- ⑤ ラテラノ (ラテラン)

問6 下線部(1)に関連して、このときの皇帝として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

24

- ① テオドシウス
- ② コンスタンティヌス
- ③ ディオクレティアヌス
- ④ アウグスティヌス
- ⑤ ハドリアヌス

問7 下線部(2)に関する次のア、イの記述の正誤の組み合わせ①～④のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

25

ア：6世紀前半、ベネディクトゥスはローマ南方のモンテ=カッシーノに労働と祈りの厳格な規律をもつ修道院をつくった。

イ：11世紀にイタリアのアッシジのフランチェスコは托鉢修道会を創設し、12世紀にフランスのドミニコはクリュニーに戒律の遵守を求める修道院を設立した。

- ① アのみ正しい
- ② イのみ正しい
- ③ ア、イともに正しい
- ④ ア、イともに誤っている

問8 下線部(3)に関して、地動説にもとづく宇宙観を唱えて宗教裁判で異端として処刑された人物として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

26

- ① ケプラー
- ② ニュートン
- ③ グーテンベルク
- ④ ジョルダナーノ=ブルーノ
- ⑤ ライプニッツ

問9 下線部(4)に関連して、ルターをヴォルムスの帝国議会によび出してその説の撤回を求めた神聖ローマ帝国皇帝として正しいものを、次の①～⑥のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

27

- ① フェリペ2世
- ② ヨーゼフ2世
- ③ フリードリヒ1世
- ④ フリードリヒ2世
- ⑤ カール4世
- ⑥ カール5世

問10 下線部(5)に関連して、オスマン帝国は、フランス王と結んでハプスブルク家と対抗し、モハーチの戦いで勝利してハンガリーを属国とし、ウィーンを包囲した。このときのオスマン帝国のスルタンとして正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

28

- ① メフメト2世
- ② スレイマン1世
- ③ セリム1世
- ④ セリム2世
- ⑤ バヤジット1世

問11 下線部(6)に関して、フランスのカルヴァン派の呼称として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

29

- ① ゴイセン
- ② プレスビテリアン
- ③ ユグノー
- ④ ピューリタン
- ⑤ ユンカー

問12 下線部(7)に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

30

- ① イタリア戦争のきっかけは15世紀末にハプスブルク軍のイタリア半島への侵入であった。
- ② イタリア戦争にかかわったフランスの国王はルイ13世である。
- ③ イタリア戦争はフィレンツェのマキアヴェリの王権神授説によって正当化された。
- ④ イタリア戦争はカトー＝カンブレジ条約で終結した。

問13 下線部(8)に関して、 戦争の結果締結された条約に関する記述として誤っているものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

31

- ① スイスとオランダの独立が正式に承認された。
- ② アウクスブルクの和議の原則が再確認され、カルヴァン派が公認された。
- ③ アルザスは神聖ローマ帝国領となった。
- ④ スウェーデンは北ドイツの西ポンメルンを獲得した。

問14 下線部(9)に関連して、1534年に首長法（国王至上法）を定め、国王を首長とするイギリス国教会を設立した国王として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

32

- ① ヘンリ 8 世
- ② メアリ 1 世
- ③ エリザベス 1 世
- ④ ジェームズ 1 世
- ⑤ チャールズ 2 世

問15 下線部(10)に関連して、フランスで17世紀に重商主義政策を進めた人物として正しいものを、次の①～⑥のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

33

- ① ネットル
- ② グランベール
- ③ デイドロ
- ④ テュルゴー
- ⑤ ケネー
- ⑥ コルベール

問16 下線部(11)に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

34

- ① バルトロメウ=ディアスがアフリカ南端の喜望峰に到達し、マゼランが北アメリカ東海岸を探検した。
- ② ヴァスコ=ダ=ガマはパナマ地峡を横断して太平洋に到達し、コロンブスが到達していたアメリカの地が大陸であることが明らかとなった。
- ③ ラス=カサスら良心的な聖職者の努力もあって、スペイン本国は先住民の奴隷化を禁止したが、現地では労働力を補うためアシエントによってアフリカから黒人奴隷を輸入した。
- ④ アメリカ銀の大量輸入と人口増加によりヨーロッパでは物価が大幅に下落し、固定した地代収入に依存する封建領主層が打撃を受ける一方、毛織物などの商工業が発展した。

IV 次の文章を読み、それに続く問1～9に答えよ。

市民革命と産業革命という「二重革命」が進行するなかで、欧米先進諸国では近代市民社会の形成が進み、一方東欧・南欧地域ではナショナリズムが台頭してくる。ヨーロッパではフランス革命に始まる大変動の後、ウィーン会議を経て諸列強は協力して政治的な安定をめざすが、ナショナリズムや自由主義的改革への動きを阻止することはできなかった。産業革命は大陸諸国にも広がり、近代工業への移行が開始された。1848年革命とクリミア戦争後、列強諸国が国内問題に専念するあいだ、イタリアとドイツは統一国家の樹立に成功し、19世紀後半には新しい形で列強体制が復活した。一方、ヨーロッパの干渉を排除したアメリカ合衆国は南北戦争後、産業の急速な成長と太平洋岸までの開拓を果たした。1880年代に入ると、列強は植民地獲得をめざす帝国主義政策を追求するようになる。同時に、欧米先進国では近代産業と近代諸科学の発展に支えられて、市民文化は成熟の段階に達した。近代化の成果に自信をもった欧米社会には、アジア・アフリカに対する優越感が広がった。

問1 下線部(1)に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

35

- ① イギリスでは、綿工業の技術革新はクロンプトンが発明した飛び杼による織布の技術革新から始まった。
- ② イギリスでは、いわゆる第1次囲い込みによって土地を失った農民が、人口増加のために仕事のない農民などととも都市に流入した結果、工業労働力が確保された。
- ③ イギリスでは、ワットが発明した蒸気機関は、カートライトによって力織機に応用され、ニューコメンによって蒸気機関車として実用化された。
- ④ フランスやベルギーでは、イギリスから機械や技術が輸入されて19世紀前半に産業革命が展開した。

問2 下線部(2)に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

36

- ① フランス革命期の1791年憲法は立憲王政をめざすものであったが、この憲法制定の直前、国王一家がオーストリアへ亡命を企てパリに連れ戻されるヴァレンヌ逃亡事件がおこって、国王の信用は失墜した。
- ② トラファルガー沖の海戦でスペインにやぶれたナポレオンは、大陸制圧に転じ、西南ドイツ諸国を保護下においてライン同盟を結成させ、神聖ローマ帝国を名実ともに解体した。
- ③ ナポレオンがモスクワで出した大陸封鎖令は、大陸諸国とイギリスとの通商を全面的に禁止し、イギリスに対抗して、大陸をフランスの市場として確保しようとするものであった。
- ④ 国家滅亡の危機に瀕したオーストリアでは、シュタインやハルデンベルクが、行政改革や農民解放など一連の改革を実施し、フィヒテは連続講演「ドイツ国民に告ぐ」を通して国民意識の覚醒をうったえた。

問3 下線部(3)に関連して、この会議とその結果としてできあがったウィーン体制に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

37

- ① ウィーン会議では、メッテルニヒが唱えた、フランス革命前の政治秩序を正統のものとし、それを復活させようという正統主義が原則として採用された。
- ② ウィーン会議の結果、スイスは永世中立を認められた。
- ③ ウィーン体制の下で、ドイツではオーストリアを除く35か国と4つの自由都市からなるドイツ連邦が形成された。
- ④ ウィーン体制の下で、革命の再発を恐れる諸国の君主は、ロシアのアレクサンドル2世が提唱した神聖同盟に加入した。

問4 下線部(4)に関して、ヨーロッパ各国でおこった事柄についての記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。 38

- ① 1848年のフランスでは、2月に選挙法改正を要求する集会をギゾー首相が弾圧したことから、パリ民衆が蜂起して市街戦となり、国王シャルル10世は退位した。
- ② オーストリア帝国では、1848年にウィーンで反政府蜂起がおこり、メッテルニヒはイギリスに亡命した。
- ③ 1848年にベルリンで三月革命がおこったプロイセン王国ではビスマルクを首相とする自由主義内閣が成立した。
- ④ 二月革命を目撃したフランスの画家ドラクロワは、「民衆を導く自由の女神」を描いた。

問5 下線部(5)の前のロシアに関連する事柄として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。 39

- ① サン=ステファノ条約
- ② ブレスト=リトフスク条約
- ③ 農奴解放令
- ④ ストルイピンの改革
- ⑤ デカブリストの乱

問6 下線部(6)に関するア、イの記述についての正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。 40

ア：1861年にヴィットーリオ=エマヌエーレ2世を国王として成立したイタリア王国は、その後、オーストリア領であったヴェネツィア、次いでローマ教皇領も併合して、統一国家を実現させた。

イ：プロイセン王のヴィルヘルム1世は、1871年、ヴェルサイユでドイツ皇帝の位につき、諸侯と諸都市の連邦制をとるドイツ帝国が成立した。

- ① アのみ正しい
- ② イのみ正しい
- ③ アもイも正しい
- ④ アもイも誤っている

問7 下線部(7)に関連して、この戦争より前に起きたアメリカ合衆国に関する事柄として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

41

- ① アメリカ=メキシコ戦争が勃発した。
- ② アメリカ労働総同盟（AFL）が結成された。
- ③ 最初の大陸横断鉄道が完成した。
- ④ ロシアからアラスカを買収した。

問8 下線部(8)に関する記述として正しいものを、次の①～④のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

42

- ① エチオピアでは、イギリスに対してムハンマド=アフマドが率いるマフディー派の抵抗が繰り広げられたが、制圧された。
- ② ドイツはアフリカのコンゴ川流域に進出したが、ポルトガルなどの反発をまねくと、ベルリン会議を開いて利害の調整と対立の收拾をはかった。
- ③ アフリカの植民地政策において、フランスはアルジェリアからサハラ砂漠を横切り、紅海の出口ジブチにいたるアフリカ横断政策をとった。
- ④ 南スーダンのファショダでイギリスとフランスが軍事衝突する寸前の危機が生じたが、イギリスが譲歩してこの地から撤退した。

問9 下線部(9)に関連して、1880年代以降に活躍したヨーロッパの人物として正しいものを、次の①～⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

43

- ① ゲーテ
- ② ケインズ
- ③ サン=シモン
- ④ ベンサム
- ⑤ ボードレール

V 20～21世紀の国際情勢に関する次の問1～7に答えよ。

問1 第一次世界大戦に関連する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

44

- ① バルカン同盟を結んだセルビア・ブルガリア・モンテネグロ・ギリシアの4国は1912年にオーストリアに宣戦布告し、翌年に勝利したが、その直後、獲得した領土の分配をめぐる対立から同盟国間での戦争になり、この地は「ヨーロッパの火薬庫」となった。
- ② 1914年にドイツ・オーストリアなどの同盟国側と、フランス・ロシア・イタリア・日本などの協商国（連合国）側に分かれて戦いが始まり、その後、オスマン帝国・ブルガリアが前者に、イギリス・アメリカ合衆国は連合国側に加わった。
- ③ 同盟国側・連合国側ともに結束を固め、中立国を味方に引き入れるために、戦後の敵領土・植民地の分配を決めた秘密条約を結んだが、このなかにロンドン秘密条約やサイクス・ピコ協定などの重要な条約が含まれた。
- ④ 1919年に締結されたポーツマス条約の結果、ドイツはすべての植民地を失い、アルザス・ロレーヌをフランスに返還し、ポーランドなど周辺国に国境地域を割譲したほか、ラインラントの非武装化、軍備制限、巨額の賠償金支払いを課せられた。

問2 両大戦間期に関連する次の①～④の記述のうち、誤っているものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

45

- ① ワシントン会議において、アメリカ合衆国・イギリス・日本・フランス・イタリアの五大国間で主力艦の保有トン数と保有比率を定めた海軍軍備制限条約、中国の主権尊重・領土保全を約束した九カ国条約が結ばれた。
- ② 世界恐慌によって大きな打撃を受けたアメリカ合衆国では、大統領となったフランクリン＝ローズヴェルトが金本位制から離脱し、農業調整法・全国産業復興法の制定をおこなったほか、テネシー川流域開発公社をつくって失業者を減らそうとした。
- ③ ファシスト党による「ローマ進軍」を組織して政府に圧力をかけ、国王の指示で首相に任命されたムッソリーニは、ファシズム大評議会に権力を集中させて一党独裁体制を確立した。
- ④ 第一次五カ年計画にかわってネップ（新経済政策）を打ち出したスターリンは、重工業化の推進による社会主義建設を急ぎ、農業でも集団化と機械化を命じ、集団農場（コルホーズ）・国営農場（ソフホーズ）の建設を強行した。

問3 第二次世界大戦に関連する次の①～④の記述のうち、誤っているものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

46

- ① 北半をドイツに占領され、南半はペタンの率いるヴィシー政府が統治したフランスでは、ド=ゴールらが降伏を拒否し、ロンドンに亡命政府を組織して抗戦をよびかけ、フランス国内にもやがてレジスタンス（対独抵抗運動）がおこった。
- ② 1939年にフィンランドに宣戦したソ連は、翌年に国境地域の軍事基地を獲得し、さらにバルト3国（エストニア・ラトヴィア・リトアニア）を併合して、ウクライナからもベッサラビアを割譲させた。
- ③ 開戦後半年間でマレー半島・香港・シンガポール・インドネシア・フィリピン・ソロモン諸島を占領し、ビルマを征服した日本は、「大東亜共栄圏」を唱え、インドシナ・タイには日本との協力をよびかけた。
- ④ アメリカ合衆国のトルーマン大統領は1945年にチャーチル・スターリンと会談し、その後日本の降伏を求めるポツダム宣言が発表された。これを黙殺した日本に対し、アメリカ合衆国は広島と長崎に原子爆弾を投下した。

問4 ゴルバチョフがソ連の書記長・大統領だった時代に関する事柄ではないものを次の①～

⑤のなかからひとつ選び、その番号をマークせよ。

47

- ① マルタ会談
- ② グラスノスチ
- ③ 「プラハの春」
- ④ ペレストロイカ
- ⑤ 第1次戦略兵器削減条約

問5 地域統合的な組織または協議機関に関連する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

48

- ① アフリカ連合は、アフリカ統一機構が発展・改組して2002年にできたものであり、EUをモデルとしている。
- ② 結成時のASEANの構成国はインドネシア、マレーシア、フィリピン、カンボジアおよびタイの5か国であった。
- ③ ブラジル、ロシア、インド、中国およびスペインはBRICSとよばれ、新興国として注目を集めた。
- ④ EUでは、2009年、大統領や外務大臣にあたる職の新設などを定めた、憲法に相当する基本条約（マーストリヒト条約）が発効した。

問6 朝鮮半島の情勢に関する次の①～④の記述のうち、正しいものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

49

- ① 日清戦争後大陸への支配拡大をめざすようになった日本は、韓国（大韓帝国）に対し、3次にわたる日韓協約（1904～07年）によって、朝鮮総督府の設置や韓国の保護化など、実質的な支配を推し進めた。
- ② 韓国（大韓帝国）各地で民衆が武装抗日闘争（三・一独立運動）をおこすと、日本は列強の黙認のもと、これをおさえ、1910年に韓国（大韓帝国）を併合し、ソウル（京城）に統監府をおき、憲兵による武断政治をおこなった。
- ③ 第二次世界大戦後、北緯38度線を境界に北半分をソ連が、南半分をアメリカ合衆国が占領下においていたが、統一方法をめぐって米ソが対立した結果、北部には朝鮮民主主義人民共和国が、南部には大韓民国が成立して、分立状況がうまれた。
- ④ 1990年代に朝鮮半島の非核化をめざして六カ国協議の枠組みが導入されたが、金日成の後継者の金正恩は2005年にこの協議の中止を宣言した。

問7 国際協調が求められる諸問題に関する次の①～④の記述のうち、誤っているものをひとつ選び、その番号をマークせよ。

50

- ① パレスティナでは、アメリカ合衆国のオバマ大統領がパレスティナの国家存続を前提とした調停を試み、2003年に中東和平に向けてのロードマップ（行程表）を作成したが、その実現は困難なままである。
- ② グローバリゼーションに伴う人の移動によって、移民文化の台頭で伝統的文化が変質ないし圧迫されると考え、その国の主流文化に移民を統合しようとする同化主義の動きが強まることもあるが、オーストラリアのように多文化主義を進めようとしている国もある。
- ③ 1972年の国連人間環境会議を経て、1992年の国連環境開発会議では「持続可能な発展」という理念が提起され、1997年には、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減目標を定めた京都議定書が、さらに2015年にはパリ協定が採択された。
- ④ 1987年に米ソ間で中距離核戦力（INF）全廃条約が調印され、1996年に国連総会において包括的核実験禁止条約（CTBT）が採択されたものの、これに調印していないインド、パキスタン、次いで朝鮮民主主義人民共和国は核実験をおこなった。